

一ツ葉有料道路の耐震化のための有料化継続とは

- * 2020年2月に、償還を終えて通行料は無料にする予定であった。管理していた道路公社も解散。その後は一般県道として管理していく予定であった。
- * 昨年(2018年)9月、国が防災・減災国土強靱化策を打ち出し、耐震対策に緊急に取り組むよう地方にも要請。南海トラフ巨大地震を想定して、県も大きく見直しを図ることになる。
- * 一ツ葉の道路は長寿命化計画により走行は今後も可能であるが、**大地震に耐えるレベルまで上げる**ことが必要となったため、耐震化は緊急を要すると判断。
- * **国からの国土強靱化対策費は、国道218号(高千穂~延岡)の橋梁などに100億円以上かかる見込み**であることからほぼそちらに充当。
- * よって、一ツ葉有料道路を無料化にして一般県道にした場合、(国土強靱化の対策費用は218号が優先されるので)**耐震対策は遅れる**ことになる。
- * 緊急に耐震化を図るためには、有料化の継続を検討。**一般有料道路の場合、工事費をいったん借入れし、その返済に通行料金が充てられる。**

有料化を継続した場合

- * 概算費用は約**40億円**
内訳：
3橋の耐震対策費／約**31億円**
津波発生時の避難誘導対策費／約**9億円**
- * 通行料金の試算…
現在200円を**100円~150円**
(償還期間による)



意見

無料化になることを市民や物流関係者は期待している。南海トラフ対策として緊急に耐震化すべきとの考えはわかるが、国が国土強靱化を強く推しているのであるから、海岸線を通る一ツ葉道路も**国の財源でまかなうべきである**と考える。

宮崎県議会議員

わきたに

脇谷のりこ通信 Vol.1

令和元年夏号

- * 総務政策常任委員会 副委員長
- * 産業人財・外国人雇用対策特別委員会委員
- * 防衛議員連盟 事務局長
- * 森林・林業活性化促進議連 監事
- ほか、観光振興、文化芸術、日中・日台友好、北朝鮮拉致問題解決促進、など議員連盟委員
- * 自由民主党宮崎県支部連合会 女性局長

ごあいさつ

こんにちは。宮崎県議会議員の脇谷のりこです。

先の県議会議員選挙で多くの皆様のご声援をいただき初当選することができました。心から感謝申し上げます。今回は、自民党宮崎市選挙区初の女性候補ということもあり、女性からの期待が特に大きなものであったと感じています。

少子高齢化が叫ばれて久しい中、宮崎県も徐々に人口減少が進んでいます。その影響は、農林水産業や中小企業の担い手不足、地域においては祭りやイベントができない、自治会長も後釜がない、消防団も若手が入らないといった現状に危機感を覚えています。

そんな中、宮崎県は合計特殊出生率が1.73と、沖縄県に次いで全国2位の高さを誇っています。子どもを2、3人は欲しいという女性が80%以上もおられるというアンケートも出ています。宮崎県の女性は子ども好きで、働き者で、たくましく、宮崎県の宝ではないでしょうか。出産、子育てしやすい宮崎県、子どもたちが県外に出て行ってもまた帰ってきたい宮崎県になるよう、これからの県政発展に尽力してまいります。皆様からのご意見が何よりの私の力となります。さらに勉強してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

脇谷 のりこ

脇谷のりこ事務所 開設のご案内

大変お待たせいたしました。この度、県議会議員 脇谷のりこの事務所を開設することになりました。

8月中旬
開所予定



住所：
宮崎市大塚町大坪2655-1
第五長友ビル1階

事務所
の内容

ご相談をお受けしたり、打ち合わせなどに使用いたします。また、県議会に登庁しないときは事務所におりますので、お気軽にお越しください。なお、常駐の事務員はおりませんので、ご相談のある方は私のほうに直接ご連絡いただきますと幸いです。

今後は、この事務所内で、「話し方教室」や「働く女性の井戸端会議」の講座なども開設してまいります。またご案内いたしますね~(^^) /

脇谷のりこ 携帯:090-8416-4546 (ショートメールでも構いません。お気軽にどうぞ)

ご意見、ご感想をお聞かせください
脇谷のりこ事務所

〒880-0951 宮崎市大塚町大坪2655-1 第五長友ビル1階
携帯:090-8416-4546 E-mail:nory22@lib.bbq.jp



県の取り組み

人口減少対策基金 30億円(4年間)

移住支援金制度が7月22日からスタート…1億3千万円

* 日本全国どこからでも(宮崎県以外)選定企業に就職した移住者に対して
1世帯100万円(70件) 単身者60万円(50件)
…東京圏からの財源は国の交付金で、東京圏以外は県独自の支援

* 企業就職以外の、**農林漁業、医療・福祉、個人事業主**に就業した移住者
1世帯100万円(20件) 単身者60万円(25件)
…県独自の支援



宮崎ひなた暮らしUIターンセンター視察

詳しくは宮崎県のホームページでご確認ください。 宮崎県移住支援金制度がはじまります!



参考

●移住実績

平成30年度…471世帯/847人
平成29年度…506世帯/932人
平成28年度…388世帯/729人

●移住年代

1. 30代(31.6%)
2. 20代(31.4%)
3. 40代(17.4%)

●県内の移住先市町村ベスト5

1. 宮崎市(147世帯) 4. 延岡市(35世帯)
2. 都城市(60世帯) 5. 小林市(24世帯)
3. 日南市(45世帯)

一般質問とは…

県民や地域の要望を県に要求したり、県の方針や県知事の考えを問いただすことです。各議員の考えや主張がこの一般質問でわかります。宮崎県議会では、議員は年4回の定例会で一般質問することができます。



6月の一般質問から

国民文化祭(国文祭)・芸文祭みやざき2020

- * 2020年10月17日～12月6日まで51日間
- * 県実行委員会主催…プレ、開閉会式、テーマ型イベントなど
- * 市町村と文化団体等との連携事業…全133事業
例:宮崎市(童謡の祭典、オペラ公演、かるた全国大会など34事業)
- * おもてなし計画として、ボランティアの募集、宿泊者の調整を行なうトラベルセンターの設置



一般質問

質問 秋はゴルフマンスやフェニックスリーグなど市内への宿泊者が多くなる時期である。国文祭の事業はほぼ週末に集中しているが、**宿泊施設の確保**をどうするのか？

答弁 県ホテル旅館業組合等に対して協力要請を行うとともに、今年度中に**参加者に宿泊意向調査**などを予定している。

国民体育大会施設整備について

- * 2026年国民体育大会(2023年から国民スポーツ大会(国スポ)と名称変更)に向け、建替えが必要な施設の整備
- プール**…宮崎市の錦本町県有グラウンドに**民間と連携して整備**
- 陸上競技場**…山之口運動公園に**都城市と共同整備**
- 体育館**…延岡市民体育館敷地に**延岡市と共同整備**

質問 県プールについて、進捗状況と整備スケジュールは？

答弁 現在、PFI手法の導入に向けた可能性調査を行うとともに関係機関との協議などを進めている。PFI事業とした場合は、事業者の選定を行った後、令和3年度から設計に着手。**完成は令和6年度**を予定。

外国人誘客について

質問 観光地や観光施設の案内標識などの多言語化の取組みは？

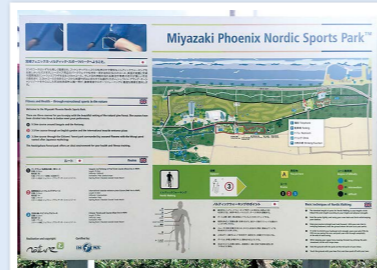
答弁 今年度、新たに、**市町村等が実施する多言語化の取組みに支援**を行う予定。

質問 多言語コールセンターの設置状況は？

答弁 九州・山口各県が共同して、**英語、中国語、韓国語など17言語による24時間365日対応の多言語コールセンター**を昨年8月に開設した。利用実績は332件。

質問 カード決済などの**キャッシュレス化の推進**は？

答弁 事業者の理解促進のため、キャッシュレスセミナーを開催したり、商工関係者の会議の場で説明をしている。国では、**事業者向けに決済端末の導入補助や、決済手数料の負担軽減、消費者へのポイント還元を行う**ので県が広報周知に努め、国や関係団体とも連携し、キャッシュレス化の推進にさらに力を入れる。



公立学校のトイレの洋式化

- * 現状 県立高校 39校…28.7%
- 特別支援学校 13校…84.4%
- 県全体では、 38.7% (平成31年4月時点)
- 学校の整備については、建物の老朽化が進んでいるが、安全性を第一に外壁落下防止などの改修を優先



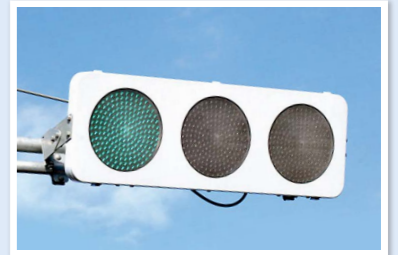
要望

多目的トイレ(ウォシュレット付きトイレ)などは、学校に一つしかないところが多い。一日の大半を過ごす生徒にとってトイレは大変重要であり、健康面・心理面からも深刻な問題である。さらに避難場所にもなっている学校のトイレの洋式化は緊急性を要すると思われる。是非、学校施設への予算を拡充し、トイレの洋式化の充実を図ってほしい。

信号機の設置について

質問 信号機の設置基準は？

答弁 「**信号機設置の指針**」を基準としている。
* 一定以上の交通量があること
* 道路の幅や横断しようとする歩行者の待機場所があること
* 学校・幼稚園・病院等の付近において生徒や高齢者等の交通の安全を特に確保する必要があること
以上の条件に合致するかを総合的に判断し、必要性が高い場所を選定して設置。



横断歩道や一時停止線の補修について

質問 最近、**横断歩道や一時停止線**などが消えかかっている。補修はするのか？

答弁 県民から寄せられた**補修要望**のほか、日常の**警察活動における常時点検**や、毎年4月、5月に実施する「**交通安全施設の点検・見直し月間**」による**定期点検**などで実態を把握し、補修の必要な箇所については、順次選定して計画的に対応。



県が管理する道路沿いの除草について

質問 **国道や県道沿いの草**が、観光客にも印象良くない。**除草**はどうなっているか？

答弁 基本的には**年1回の除草**としているが、**交通量の多い区間や観光地周辺などには実施回数を増やしている**。また、「**クリーンロードみやざき推進事業**」により、地域の方々が行う除草活動に必要な用具を支給し、官民共働への取組みも推進。

